

編集後記

本巻は、研究員の都合で予定の報告書が間に合わなかったりして、青山・渡辺両氏の二篇だけになった。しかし青山氏の「明治女学校の研究」は、精緻な実証によって、近代の女子教育界に大きな足跡を残した明治女学校の性格を根柢から捉えようという、野心的な努力の一部であり、渡辺氏の「明治初期日本における米国科学の影響」も日米科学文化交流の実態を明らかにして、文明開化運動の科学的基礎に照明を当てたものであり、共に執筆者の独壇場ともいふべき領域である。数は少ないが、このような労作を公にできることを喜ぶ。

昭和三十七年十一月一日 発行 非売品

編集人兼
発行人 高 木 貞 二

発行所 東京女子大学附属
比較文化研究所

東京都杉並区井荻三丁目

印刷所 共立印刷株式会社

東京都杉並区和田本町二八